

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (令和3年度実績)

提出区分	実績	整理番号	15	課題区分	C
横断的な課題	—				
地域重点政策	—				
実施機関	佐久地域振興局			担当課	総務管理課
事業名	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等事業			電話	0267-63-3131
				E-mail	sakuchi-somu@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、佐久圏域の住民の皆さんに対し感染防止対策の徹底やワクチン3回目接種の必要性を広く周知する。			
	現状と課題	<p>○年度末・年度始にかけて佐久圏域において新規感染者数が増加し、佐久圏域における新型コロナウイルス感染警戒レベルは、4月6日にレベル4に引き上がった。</p> <p>○4月上旬に川上村で複数の感染が確認されたため、多言語による広報資料により感染拡大防止啓発を行った。さらに5月上旬には御代田町、小諸市など佐久圏域北部を中心に感染が急増したため、5月12日に御代田町の飲食店等への巡回広報を行った。</p> <p>○新型コロナウイルス感染が断続的に発生し、その拡大に歯止めがかかっていない状況の中、佐久圏域の住民の皆さんに感染拡大防止対策を徹底していただくよう周知するとともに、通年で、佐久地域の感染状況の時機をとらえた広報が必要となっている。</p> <p>○また、これまでの佐久圏域の発生状況・エリアを鑑みて、佐久圏域を広くカバーする広報と、集中的に感染が発生したエリアに対するスポット的な広報を両輪として実施する必要がある。</p> <p>○さらに、新型コロナワクチン3回目接種についても、ワクチン接種率の状況に応じて、追加のワクチン接種の必要性を佐久圏域の住民の皆さんに広く周知することが必要となっている。</p>			
要 等	内容 (変更後の内容)	<p>○佐久圏域におけるさらなる感染拡大を防ぐため、県民や事業者の皆様へ感染防止対策の徹底を依頼するなど、状況に応じた措置を講ずる。</p> <p>○佐久地域を広くカバーする広報として地元メディアを活用した広報を行い、佐久圏域の警戒レベルの状況やワクチン接種の接種状況等に併せて実施する。</p> <p>○集中的に感染が発生したエリアに対するスポット的な広報として管内飲食店等の巡回訪問を行い、発生状況に応じて順次実施する。</p>			
事業期間	令和3年4月		～	令和4年3月	
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(スポット広報)	感染拡大防止啓発用配付資料代	25,000		
	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(広域広報)	地元の放送局及び新聞社を通じた感染防止対策の徹底やワクチン接種の必要性についての呼びかけ	408,100		
	合計		433,100		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	地元放送局を通じた感染防止対策徹底・ワクチン接種の必要性についての呼びかけ		3回	7回	○ 達成
	地元新聞社を通じた感染防止対策徹底についての呼びかけ		2回	1回	● 一部達成
	感染防止策の徹底について管内事業者等への巡回啓発		1回以上	3回	○ 未達成
佐久管内の3回目ワクチン接種率(3/9現在 34.6%)		40%以上 (3/23現在)	41.2% (3/23現在)		
事業実績・成果	<p>新型コロナウイルスの感染拡大状況やワクチンの接種状況を鑑み、時機を捉えた広報活動を行った。</p> <p>・4/8～22: 特別警報に係るラジオ広報 ・5/19～31: デルタ株に係るラジオ広報及び新聞広告(5/21掲載)</p> <p>・7/22～25: 感染対策強化期間に係るラジオ広報 ・8/6～22: 特別警報に係るラジオ広報</p> <p>・8/6・17・30、1/25・26、2/18: 酒類を提供する飲食店等に対し文書の発出と巡回啓発を実施。</p> <p>・3/18～20: ワクチン3回目接種率の向上のためのラジオ広報。</p> <p>地元新聞社を通じた広報は、若年層への感染拡大状況を鑑み、ラジオ広報に振り替えて実施した。</p>				
今後の方向性	新型コロナウイルス感染拡大状況やワクチン接種の状況等に応じて、引き続き時機を捉えた広報を行っていく。				

佐久地域振興局